

# From Bangkok **Sà-wát-dee** สวัสดี



バンコク日本人学校  
26派遣 坂井啓介  
サワディー通信 No.4  
平成27年3月31日

## 3学期の学習の様子！

日本のみなさん、サワディークラブ！早いものでバンコクに来てから1年がたちました。日本の冬にあたる12～2月は、こちらタイでも比較的涼しくなります。(最低気温が20度くらいです)さすがに水泳をすると、寒い感じがします。3月に入った今は、どんどん気温が高くなり、4月には1年で一番暑い季節がやってきます。

さて、今回は3学期のバンコク日本人学校の学習の様子を紹介します。

### ★ひまわりの種、収穫



10月の終わりに種をまいたひまわりは12月に見頃をむかえ、1月には枯れていました。(タイでは、日本で春～夏に見る多くの花が、12月に見頃をむかえます)

1年生の学習では、100までの数を学習したので、1つの花からいくつぐらいの種が取れるか、10のまとまりを作って数えてみました。

その結果、1つの花からおよそ1000個もの種が取れました。収穫した種は、来年の1年生が入学してきたときにプレゼントする予定です。

### ★バーンファンファー心身障がい児童養護施設との交流

バンコク日本人学校では、タイの児童養護施設との交流を行っています。委員会が中心になって呼びかけ、募品・募金をして届けています。

1年生も、参観日に保護者の方が持って来てくださった衣料品を受け取ったり、整理したりするお手伝いをしました。

タイにある学校ですが、普段地元の子どもたちとの交流があまりないので、とても貴重な機会です。(委員会の児童は、施設の見学も行って直接交流を深めています)



### ★NETと英会話体験学習



バンコク日本人学校では、3年生から週1回英会話の学習をします。NET(ネイティブイングリッシュティチャー)が学習を担当しています。

今回は、3年生から始まる英会話学習を1時間だけ体験させてもらいました。

ゲーム中心の活動で、英語が分からなくても楽しめる内容でしたが、幼稚園から英会話を習っている児童やインターナショナルスクールの幼稚部から来た児童もあり、NETと英語でやり取りする様子も見られました。

## ★読み聞かせボランティア



日本の学校と同じように、バンコク日本人学校でも保護者の方がボランティアで月に1度、読み聞かせに来てくださいます。

朝読書の時間を利用して読み聞かせをしていただくのを、子どもたちはとても楽しみにしています。昔話や民話など、普段の生活の中ではなかなか出会えない言葉が多く入った本や、命の大切さを伝える本など、毎回工夫してもらっています。

また、バンコク日本人学校には中学部と共用しているとても大きな図書館があります。3000人の子どもたちが利用するため、1年生は、休憩時間に自由に本を借りることができません。（読むことはできます）週1度の図書館の時間を利用しています。

## ★6年生を送る会



5年生が中心になって6年生を送る会をします。これも日本と同じですね。大きな体育館に小学部全員2400人が集まり、学年ごとに6年生へ感謝の気持ちを伝えました。（ちなみにバンコク日本人学校の一番大きな体育館は建物の5階にあります。集合するだけでも大変です）

卒業式に在校生は出席できないので、6年生を送る会が、本当に6年生とのお別れの会になります。卒業した6年生は、そのまま中学部へ進む児童もいますが、帰国し、日本の中学校へ進学する児童も多くいます。

## ★お弁当交流

日本の学校には、1～6年生までが1つのグループを作って活動する「縦割り」がありますが、バンコク日本人学校にはそれがありません。（人数が多すぎるからです）

そこで、1年生と5年生と一緒に弁当を食べることで交流する機会をもっています。お弁当を食べた後は、「かもつれっしゃ」や「バースデーキラー」などのゲームをして楽しみました。給食ではなくお弁当なので、準備や片付けが簡単に済む、というメリットを生かした取組です。



バンコク日本人学校の1年間を紹介してきました。海外にある学校ならではの様子が少しでも伝わればうれしいです。

平成27年度は、タイでの生活の様子なども紹介していきたいと思っています。次号もお楽しみに。

